

英文學評論

第 XXII 集

イルージョンとリアリティ——マードック私見……佐野哲郎

エマソンのユニテリアニズム批判について……尾形敏彦

ホーソーン『大理石の牧神像』における「幸運な墜落」…三宅卓雄
——その非宗教性について——

Alastor の意味 ……………蜂谷昭雄

Insight as Answer

——A note on D. H. Lawrence ………P. C. M. Gardner

京都大学教養部英語教室

目次

イルージョンとリアリティ——マードック私見……………	佐野哲郎……………(一)
エマソンのユニテリアニズム批判について……………	尾形敏彦……………(一六)
ホーソーン『大理石の牧神像』における「幸運な墮落」……………	三宅卓雄……………(一七)
——その非宗教性について——	
<i>Alastor</i> の意味……………	蜂谷昭雄……………(二六)
<i>Insight as Answer</i> ——A note on D. H. Lawrence……………	P. C. M. Gardner……………(一)

編集後記

前号の出版が遅れたために、本号では特に新しいニュースはない。前号に予定として記されていたことがみな現実となり、竹森、喜志の両氏は元気で帰学され、D.C.L.A.のマーケティング博士は九月十四日から十一月二十八日まで、新築の京大外人宿舎に滞在されて、われわれのために種々の有益な援助を与えられた。また昨秋渡米された青木氏も、ニューヨーク大学のレオン・エデル教授のもとで、ジェイムズその他の研究を続けておられる。

このように教室員一同が無事に新春を迎えることができたのは誠に有難いことであったが、大学のマンモス化と共にふくれるわれわれのような大教室では、本務以外にもさまざまな用事が山積し、その上に業績発表の機会も多くなったこともあって、一時に多数の方々から原稿を頂くことが困難となったことは残念である。もっともこれは編集委員の努力の不足のためでもあって、その点については、ことに御多用中むりをされて本号に寄稿された各氏にお詫びしなくてはならないと思うのであるが、またやむを得ぬ事情でもあることを御了承願いたい。さらにまた同じ事情から、次号が新学年度にくりのべられることになったこともお許し頂きたい。

最後に、ガードナー氏の論文は、昨秋の京大英文学会での口頭発表を原稿として頂戴したものであることを付記しておく。

(編集委員)

英文学評論 二十二集

非売品

昭和四十三年一月二十五日 印刷
昭和四十三年一月三十日 発行

編集者

京都大学教養部英語教室

代表者 森 清

印刷所

明文舎印刷株式会社

京都市南区吉祥院池ノ内町一〇

発行所

京都大学教養部英語教室

京都市左京区吉田二本松町

REVIEW OF ENGLISH LITERATURE

Volume XXII January 1968

CONTENTS

- Illusion and Reality in Murdoch's Novels*Tetsurô Sano*
- On the Degree of Emerson's Opposition
to Unitarianism*Toshihiko Ogata*
- The Non-Religious Nature of the Fortunate Fall
in *The Marble Faun**Takuo Miyake*
- Some Observations on Shelley's *Alastor**Akio Hachiya*
- Insight as Answer—A note on D. H. Lawrence ...*P. C. M. Gardner*
-

ENGLISH DEPARTMENT
COLLEGE OF LIBERAL ARTS
KYOTO UNIVERSITY